

令和7年度山口大学入学者選抜学力検査 前期日程

国語 解答例

令和7年3月 山口大学

掲載にあたって

※試験問題の公開にあたり著作権保護の観点から、問題文を掲載していない場合があります。

※解答例（または出題の意図）についての質問・照会には一切回答いたしません。

※「正解・解答例」については、あくまで解答例を例示したものです。

※一義的な解答が示せない記述の問題については、出題意図のみを公表します。

【大問「一」解答例】

問一 ①あこが ②継承 ③潜 ④いっしつ ⑤孤立 ⑥ぼんよう

問二 a 二つの人や物の間の優劣や差別がつけにくい

b 隠そうとしている意図や真実が相手に見破られてしまう

c 自分のための利益に心を奪われ(る)

問三 I群 エ II群 オ

問四 唯一無二の人格・作品こそが真の存在であり、全くの同一物が複数存在することは奇怪であるという考え方。(49)

問五 ア

問六 オ

問七 美術品の贋作者が、原作とはちがった構図のいわゆる新発見の偽作を描くことによって、芸術家自身によつては自覚されない精神を「写し」造形化し、本物の精神に迫り、それを超えようとさえするということ。(95)

【大問「二」解答例】

問一 ①「やみにしは」……「に」 意味（完了）・活用形（連用形） 「し」意味（過去）・活用形（連体形）

⑥「見えさせたまはぬに」……「させ」意味（尊敬）・活用形（連用形） 「ぬ」意味（打消）・活用形（連体形）

問二 ②「あさましく」……意外なことで

⑤「大殿籠り入りたり」……眠り込んでいらつしやる

⑦「うちおどろかせたまふさまにて」……ふと目をお覚ましになる様子で

問三 天皇の玉座の中に髪の毛の生えた頭部が血の付いた状態で置かれているのを見つけたこと。

問四 ④「さぶらふ」……(1)丁寧語 (2)大入道殿

⑨「たてまつら」……(1)謙譲語 (2)大宮

⑩「まゐら」……(1)謙譲語 (2)春日

問五 即位の儀式という祝いごとを当日になって中止するのはかえって縁起が悪いので、騒ぎ立てずにそっと隠して処理するべきである。

(59字)

問六 春日社に奉納した物が辻風に吹き巻きあげられて東大寺の大仏殿の前に落ちたこと。

問七 人々の言う不吉なことや吉相はあてにならないものなので、たとえ不吉と思われる怪異現象に出会っても騒ぎ立てるべきではない。

(59字)

【大問「三」解答例】

問一

- A それ B よく C あたわず D と

問二

徒だに人を知るに在るのみならざるなり

問三

ウ

問四

十軒ほどの小さな村里にさえ、忠や信についてはわたしのようものがきつといるが、わたしの学問を好むことは及ばないのだ。

問五

雖^レ欲^下改^二不善^一以遷^中於善^上

問六

人物批評というものは、人物を知ることのみを目的として行うのではなく、人の過ちを見て自らの過ちを責めるためのもので、それには学問が重要である。(70字)